

SABO NEWS LETTER

第 59 号【発行日】平成 14 年 12 月 26 日（木）【発行】（社）全国治水砂防協会

目 次

- 1 . 目 次 1
- 2 . 国土交通省砂防部長よりご挨拶 2
- 3 . (社)全国治水砂防協会理事長より年末のご挨拶 3
- 4 . 平成 15 年度砂防関係予算の概要 4
 - . 河川局所管予算決定総括表
 - . 平成 15 年度砂防関係事業予算内示額
 - . 平成 15 年度砂防関係事業に関する内示概要
 - . 新規制度等
- 5 . 平成 14 年砂防関係重大ニュース 9
- 6 . (社)全国治水砂防協会平成 15 年開催会議等予定表 11

ご質問、ご意見、ご感想、記事の詳細内容等、お問合せ先

社団法人 全国治水砂防協会

担当 宮内，小林，阿部，畑川，藤川

住所 〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内

電話 03-3261-8386 FAX 03-3261-5449 E-mail : kyokai@sabo.or.jp

砂防に関する最新情報は砂防協会ホームページをご覧ください

<http://www.sabo.or.jp/>

皆様へ

砂防部長 岡本 正男

① 政府原案

平成15年度予算の政府原案ができました。砂防関係予算は国費で対前年度比0.97、事業費で0.96倍です。厳しい予算ですが、所要額の確保に全力を尽くしました。これも、皆様のご支援によるもので、深く感謝を申し上げます。

砂防課長、砂防計画課長と現在で、H12年度からH15年度まで4年間の予算に携わりました。

H12 広島西部山系の直轄化・土砂災害情報相互通報システム整備事業

H13 「土砂災害防止法」による基礎調査費

H14 火山噴火対策調査

H15 砂防指定地・地すべり防止区域調査

が主な内示事項です。

ハード、ソフトともに、一層のメリハリの下、ソフトに軸足を置きつつ事業を進めてまいります。厳しい予算時長-カ-5-2に、砂防の体力を回復するための調査をしっかりと実施し、いざという時に備えて行きたいと思っています。よりテクノロジー、よりソフト、よりグリーン、よりオリジナル、よりワールドワイドに。

② よいお年を

今年も大変お世話になりました。よいお年をお迎え下さい。

年末のご挨拶

(社)全国治水砂防協会
理事長 大久保 駿

平成 14 年も終わろうとしています、会員の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年も皆様方には、砂防事業の進展のため、あるいは砂防協会の発展のため種々ご支援ご指導を賜りましたこと心より御礼申し上げます。

さて、平成 15 年度予算の政府案がとりまとめられましたので、概要をお届けいたします。すでにご承知のとおり、平成 14 年度に引き続き公共投資全体が抑制されたものとなっており、砂防事業につきましても例外ではありません。しかしながら、会員の皆様方の砂防事業の必要性についてのご意見、切実な訴えは沢山の皆様方にご理解を得られてきたものと思ひ、また、砂防部のご努力と合わせて心より感謝申し上げる次第であります。

砂防などの国民の生命・財産を護る仕事は、限られた予算の中ではあっても、手を緩めず着実にかつ迅速に進めておかなければなりません。この 1 年、皆様方との意見交換を通じてこのことを痛感した次第であります。事業の促進のための努力はさらに言う必要もありませんが、事業の進め方になお一層の努力と工夫が必要ではないかと思っています。砂防協会も砂防の進展のため、その役割を遂行していく所存であります。引き続きご指導よろしくお願い申し上げます。

この 1 年、大変ご支援いただきましたことに御礼申し上げ、年末のごあいさつと致します。良き新年を迎えられますようにお祈り申し上げます。

. 河川局所管予算決定総括表（国 費）

（単位：百万円）

事 項	前年度予算額 (A)	内 示 額 (C)	対前年度 倍 率 (C/A)	備 考
治 水 事 業 等	1,074,451	1,034,380	0.96	1. 治水事業等には、道路関係社会資本分として決定額 30,000百万円（前年度 28,000百万円）を含む。 2. 治水事業には、前年度剰余金等として決定額 5,127百万円（前年度 5,191百万円）を含む。 3. 本表のほかにNTT - A型 20 百万円（前年度925百万円）及び行政部費1,987百万円（前年度2,036百万円）がある。
治 水 事 業	1,013,525	975,426	0.96	
河 川	542,038	523,166	0.97	
夕 凵	279,093	266,533	0.95	
砂 防	189,697	183,114	0.97	
機 械	1,180	1,132	0.96	
独立行政法人 土木研究所	1,517	1,481	0.98	
急傾斜地崩壊対策等事業	44,158	42,186	0.96	
都市水環境整備事業	16,768	16,768	1.00	
住宅宅地基盤特定治水施設 等整備事業	9,630	9,630	1.00	
下水道関連特定治水施設整 備事業	17,000	17,000	1.00	
小 計	1,101,081	1,061,010	0.96	
海 岸 事 業	30,547	29,315	0.96	
計	1,131,628	1,090,325	0.96	
災害復旧関係事業	47,229	51,259	1.09	
災 害 復 旧	35,466	42,539	1.20	
災 害 関 連	11,763	8,720	0.74	
合 計	1,178,857	1,141,584	0.97	

・平成15年度砂防関係事業予算内示額

(単位：百万円)

区 分	平成14年度予算		平成15年度概算要求		平成15年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	事業費E	国費F	E/A	F/B
砂防事業 (地すべりを含む)	315,646	190,359	343,682	207,639	302,328	183,776	0.96	0.97
砂 防	276,338	169,236	300,881	184,594	264,692	163,488	0.96	0.97
地すべり	39,308	21,123	42,801	23,045	37,636	20,288	0.96	0.96
急傾斜地崩壊対策等 事業(雪崩を含む)	88,022	44,255	96,863	48,483	84,463	42,283	0.96	0.96
急傾斜地崩壊対策	84,225	42,350	93,066	46,578	80,890	40,490	0.96	0.96
雪崩対策	3,797	1,905	3,797	1,905	3,573	1,793	0.94	0.94
砂防関係事業 計	403,668	234,614	440,545	256,122	386,791	226,059	0.96	0.96

(注) 道路関連社会資本分、特定治水及び剰余金等を含む。

SABO NEWS LETTER 6頁

. 平成15年度砂防関係事業に関する内示概要

(1) 砂防事業

(単位：百万円)

区 分	平成14年度予算		平成15年度概算要求		平成15年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	事業費E	国費F	E/A	F/B
砂 防	276,338	169,236	300,881	184,594	264,692	163,488	0.96	0.97
直 轄	88,007	64,134	98,806	72,058	87,280	63,771	0.99	0.99
補 助	188,331	105,102	202,075	112,536	177,412	99,717	0.94	0.95

(2) 地すべり対策事業

(単位：百万円)

区 分	平成14年度予算		平成15年度概算要求		平成15年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	事業費E	国費F	E/A	F/B
地すべり対策	39,308	21,123	42,801	23,045	37,636	20,288	0.96	0.96
直 轄	7,273	5,258	7,919	5,741	7,041	5,109	0.97	0.97
補 助	32,035	15,865	34,882	17,304	30,595	15,179	0.96	0.96

(3) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：百万円)

区 分	平成14年度予算		平成15年度概算要求		平成15年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	事業費E	国費F	E/A	F/B
急傾斜地崩壊対策	84,225	42,350	93,066	46,578	80,890	40,490	0.96	0.96
直轄(調査費)	30	30	30	30	30	30	1.00	1.00
補 助	84,195	42,320	93,036	46,548	80,860	40,460	0.96	0.96

(4) 雪崩対策事業

(単位：百万円)

区 分	平成14年度予算		平成15年度概算要求		平成15年度予算内示額		対前年度比	
	事業費A	国費B	事業費C	国費D	事業費E	国費F	E/A	F/B
雪崩対策	3,797	1,905	3,797	1,905	3,573	1,793	0.94	0.94
直轄(調査費)	13	13	13	13	13	13	1.00	1.00
補 助	3,784	1,892	3,784	1,892	3,560	1,780	0.94	0.94

(注) 道路関連社会資本分、特定治水及びび剰余金等を含む。

新規制度等

火山噴火警戒避難対策事業の拡充

1. 目的

火山噴火時及び噴火後（以下「火山噴火時等」という。）において、火山災害による被害の最小化を図るためには、迅速かつ的確な緊急対策の実施が有効な対策となる。このため、火山噴火警戒避難対策事業を拡充し、火山監視、火山監視情報の提供及び緊急対策用資材の備蓄を行う拠点として市町村が整備する火山防災ステーションにおいて、火山監視等に必要な機器を設置することにより、迅速かつ的確な緊急対策の実施を図る。

2. 内容

市町村が整備する火山防災ステーションにおいて、火山噴火時等の迅速かつ的確な緊急対策の実施のため、火山活動の状況、異常な土砂の動き等を監視、情報伝達するために必要なワイヤーセンサー、雨量計、監視カメラ等を設置する。

3. 科目等

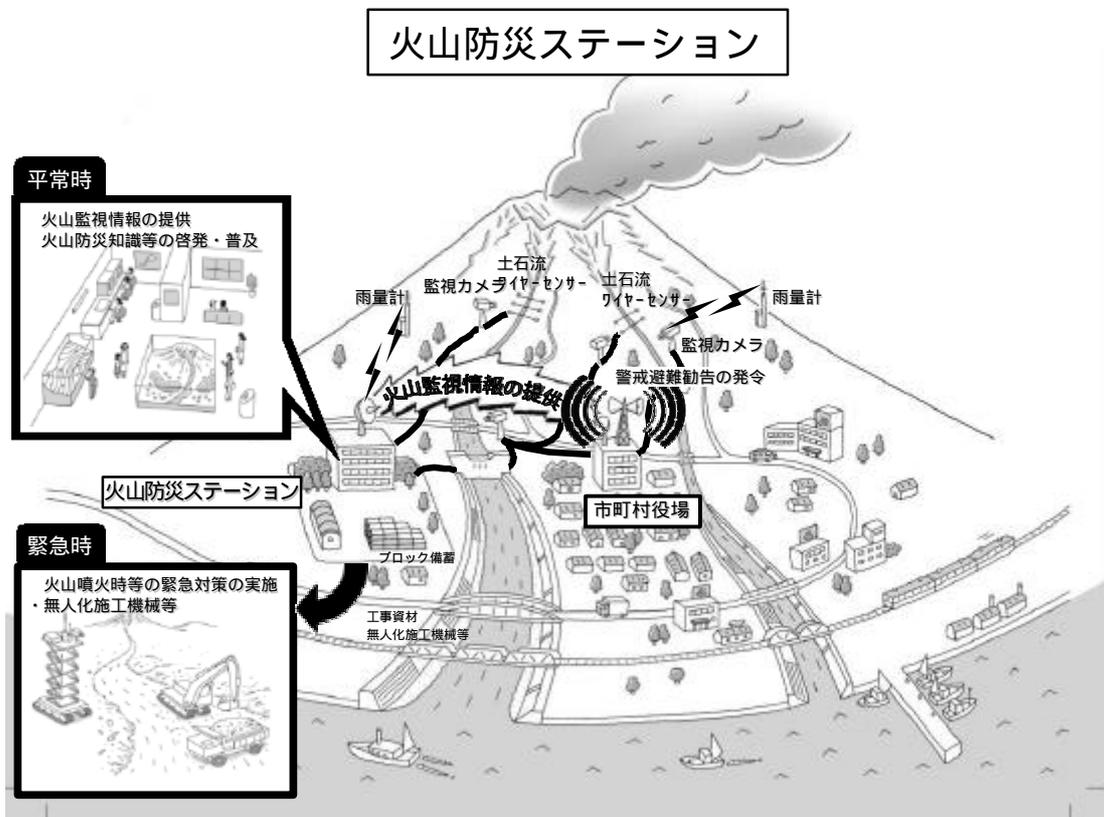
（項）砂防事業費

（目）砂防事業費補助

（目細）火山砂防事業費補助

（事項）火山噴火警戒避難対策事業

補助率 1 / 2



砂防事業調査費の拡充

1 . 目 的

砂防事業効果の円滑かつ効率的な発現を図るため、土砂の発生流出等を抑制する必要がある土地の調査を実施する必要があることから、砂防事業調査費を拡充し、砂防指定地及び地すべり防止区域（以下「砂防指定地等」という。）の指定の促進を図る。

2 . 内 容

土砂流出、流木の発生といった問題が顕在化しているなど、全国的視点から特に土砂の発生流出等を行為制限により抑制する必要がある土地を抽出し、当該土地における砂防指定地等の指定を行うための調査を実施する。

3 . 科目等

（ 項 ） 砂防事業費

（ 目 ） 砂防事業調査費

負担率 1 0 / 1 0

平成14年砂防関係重大ニュース

長期計画

- ・「21世紀の土砂災害対策を考える懇談会」（座長 小橋京大名誉教授）から今後の砂防関係事業のあり方について答申
- ・「国土交通社会資本整備重点化計画」として治水事業（砂防・地すべり）・急傾斜地崩壊対策事業も含んで一本化決定

本年も全国各地で土砂災害が発生（538件 12月24日現在）

- ・3～4月、全国で山林火災が多発
- ・7月9～16日にかけて、台風6、7号が上陸し（全国）
（7月に2つ以上の台風が上陸するのは観測史上3度目）
- ・11月、富山県氷見市で大規模地すべり災害発生
- ・H14.7.17三重県藤原町の土砂災害について、砂防施設の効果がNHKニュースで全国に放映

砂防関係の新体制スタート

- ・1月、前森砂防部長から岡本砂防部長へのバトンタッチ
- ・砂防計画課に砂防情報係、保全課に企画専門官、が新設

新規事業、新規施策の創設及び実施

- ・住民への火山監視情報の提供や防災知識の普及等を目的とした「火山防災ステーション設置」
- ・砂防指定地などの指定促進を図るため、土砂流出等を抑制する必要がある土地の全国調査の実施
- ・直轄による火山調査に着手

国際協力・国際交流

- ・韓日土砂災害防止技術会議、3/27～30に韓国ソウルで第1回目開催
- ・第3回日伊土砂災害防止技術会議、4/8～12に広島、東京で開催
- ・インタープリメント2002、10/14～18に長野県松本市で開催
- ・ヴェネズエラに砂防の長期専門家を新たに派遣

活発な広報活動の展開

- ・1月、雪崩防災シンポジウム、岩手県湯田町で開催
- ・3月、長崎県島原市において雲仙・普賢岳噴火災害を乗り越え、安中三角地帯復興記念式典開催
- ・6月、岐阜県岐阜市で「平成14年度土砂災害防止推進の集い（全国大会）」開催
- ・有珠山の火山噴火で著しい被害を被った北海道虻田町で、「2002火山砂防フォーラム」開催（11月）

次項へ続く

砂防関係支援組織の拡大

- ・大分県砂防ボランティア協会、砂防千葉、長崎県砂防ボランティア協会、新潟県砂防ボランティア協会、富山県砂防ボランティア協会NPO法人化
- ・（財）砂防フロンティア整備推進機構に砂防フロンティア研究所設立

火山地域でのハザードマップづくり

- ・6月、「富士山ハザードマップ作成協議会」から「富士山火山防災協議会」に名称を変更し、富士山ハザードマップの検討状況の中間報告が発表。
- ・岩手山、富士山、焼岳などで火山災害に対する防災訓練実施される。

他省庁との連携強化

- ・土砂災害に関する情報伝達の迅速・確実化を図るため、砂防部と気象庁が連携、委員会を設置
- ・砂防部と文化庁が連携し、「歴史的砂防施設の保存活用調査委員会」発足

技術開発

- ・12月、「無人化施工」、「砂防ソイルセメント」の全国で現地講習会開催

事業関係

- ・兵庫県明石市大蔵海岸の事故を受け、水辺利用が日常的に見られる砂防施設の安全利用点検を全国で実施
- ・6月、単独では東洋一の高さ（50m）を誇る稲又第三砂防堰堤竣工（富士川砂防工事事務所）
- ・12月、調査開始から20数年を要した「松川流路工」（長野県白馬村）の竣工等、全国各地で地域を守る砂防、地すべり、急傾斜、雪崩の施設が竣工

土砂災害防止法

- ・土砂災害防止法の基礎調査の着実な実施

新砂防基本計画

- ・雲仙普賢岳の砂防計画をはじめとして、わかりやすい計画を目指して策定作業本格化

その他

- ・国交省のレクリエーション（ソフトボール大会）で砂防部職員参加の河川局Aチーム優勝

(社)全国治水砂防協会平成15年開催会議等予定表

開催月・日	曜日	時間	事項	場所
2月18日	火	16:30	理事会	シェーンバッハ・サボ-3F 霧島
5月8日	木	11:00	監事会	本館 特別会議室
20日	火	11:00	評議員会	シェーンバッハ・サボ-3F 六甲
		13:00	理事会	シェーンバッハ・サボ-3F 霧島
21日	水	11:00	平成15年度通常総会	シェーンバッハ・サボ- 利根
7月25日	金	11:00	理事・顧問会議	シェーンバッハ・サボ-3F 霧島
10月30日	木	16:00	理事・顧問会議	シェーンバッハ・サボ-3F 霧島
12月2日	火	11:00	砂防促進大会	シェーンバッハ・サボ- 利根